

R

ggsave()

- ・ ggplot で作成したグラフのファイル出力
- ・ ggplot 以外で plot したものはダメ

画像ファイルの出力 : ggsave(" ファイル名 ")

- ・ 直前で ggplot で描写したグラフをデフォルトで出力 (グラフのオブジェクト名省略)
- ・ ファイル名の拡張子により、ファイル形式は自動的に判断される
- ・ 解像度はデフォルトで dpi=300
- ・ 画像のサイズはデフォルトで 7 inch x 7 inch

```
ggsave(file=" ファイル名 ", plot=出力グラフ, dpi= 解像度, width=6.4, height=4.8)
```

- ・ 画像の大きさを、横 6.4 縦 4.8 と指定すると、6.4 インチと 4.8 インチで指定したことになる。
- ・ 解像度が 300dpi というのは、300 dot per inch なので、1 インチ当たりのドットのドット数
 - ・ $6.4 \times 300 = 1920$ $4.8 \times 300 = 1440$ という大きさの画像ファイルとなる。